

事業番号	6	事業名等	津山国際総合音楽祭事業
仕分け結果	④市が実施(要改善)		担当課 文化振興課

評価(判定)	人数(人)	市民評価委員の主な評価(判定)理由等
①廃止	1	・道楽の事業と思える。
②民間が実施	1	・行政の役割は終了している。
③国・県・広域行政が実施	0	
④市が実施(要改善)	19	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プロの演奏には、もっと入場料を徴収してもよいと思う。</li> <li>・存在感のある内容や取り組みを行なうべき。</li> <li>・いろいろなジャンルの違うコンサートを催すべき。</li> <li>・長期的な展望のもとに開催すべき。</li> <li>・クラシックでも、耳慣れた曲を中心に実施したほうがよいと思う。</li> <li>・国際総合音楽祭と市民音楽祭の区別がつきにくい。</li> <li>・PR活動にもっと力を入れるべき。</li> <li>・多くの市民に共感の得られる事業とするべき。</li> <li>・メインをクラシックから他のジャンルに変える転機と思う。</li> <li>・協賛金や入場料収入を高めて、市の負担額を少なくすべき。</li> <li>・今年開催の第8回音楽祭を充実させてほしい。</li> </ul>
⑤市が実施(現行どおり)	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来的にも継続してもらいたい。</li> <li>・さらに親しみのある祭典としてほしい。</li> </ul>
⑥市が実施(拡大・充実)	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国的にPRして、活性化できるように推進してほしい。</li> <li>・有名な人をたくさん呼んで、成功させてほしい。</li> </ul>

※ 市民評価委員の評価(判定)理由が、類似した内容のものについては重複掲載していません。  
 評価(判定)項目と理由の内容が合致しない場合も掲載していません。  
 また、市民評価委員全員が、評価(判定)理由を付しているとは限りません。